

「人権を理解する作品コンクール」表彰式・展示会フォトレポート

[2017年3月1日]

第44回『人権を理解する作品コンクール』

表彰式・作品展示会を開催しました

本コンクールは昭和48年度から毎年実施しており、本年度で44回目を迎えます。

平成29年2月25日（土）に、名鉄百貨店本店において、最優秀賞を受賞された皆さんの表彰式を行いました。

また、同日及び26日（日）の2日間、入賞作品506点の展示会を同百貨店で行了しました。

なお、受賞者の皆さんはこちら↓でご覧いただけます。

[第44回人権を理解する作品コンクール入賞者名簿](#)



表彰式・展示会の様子を一部ご紹介します



賞状授与の様子です。

なお、副賞は、本コンクール主催団体の株式会社中日新聞社、協賛団体の株式会社名鉄百貨店及び株式会社名古屋グランパスエイトから贈られました。



展示会の開場に当たって、テープカットを行いました。

各部門の最優秀賞受賞者の皆さんです。

【ポスターの部】



【書道の部】



【標語の部】

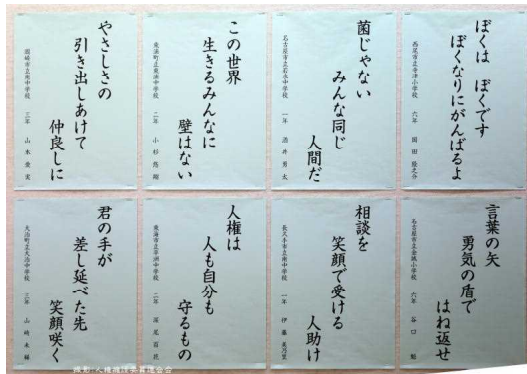


皆さん、おめでとうございます！！



展示会の様子です。多くの方に来場いただきました。





名古屋法務局・愛知県人権擁護委員連合会から

本コンクールは、次代を担う小・中学生のみなさんに「全ての人間は生まれながらにして自由であり、平等である」とする人権尊重の理念を理解し、豊かな人権感覚を身につけてもらうことを目的として実施したものです。

本年度は、過去最高となる県内の小・中学校994校から、ポスター・書道・標語合わせて全242,479点もの応募がありました。

私たちの周りに起こる様々な人権問題を課題に制作された作品には、児童・生徒の皆さんの純粋で力強いメッセージが込められており、見る人の心に人権尊重の大切さを訴えかけるすばらしい作品ばかりでした。

来場された方々は、作品を通じて、児童・生徒の皆さんのメッセージを感じ取っていただけたことと思います。

来年度も、本コンクールへのたくさんの御応募をお待ちしております。

